

演習目的

本演習の進め方を理解する。FIFO の基礎を実践しながら理解する。

演習概要

ZedBoard で Xillinux を起動し、その上で ARM から FPGA に画像データを送るプログラムを実行し、結果画像を確認する。そのために、まずは Vivado で画像をループバックさせるための回路を記述する。次に、ブートに必要なファイルを SD カードに入れ、ZedBoard 上で Xillinux を起動する。最後に、結果が正しいかどうかを確認する。

演習内容

Vivado で xillydemo プロジェクトを作成する

Xillinux のブート用 SD カードを作成する

Xillinux の環境設定・事前準備

演習用プログラムの実行

結果画像の確認